

## 平成30年7月豪雨災害について

### 1 鳥取市の水道施設の被害状況

この度の西日本を襲った記録的な大雨の影響で、社中央配水池<sup>※1</sup>の水位低下<sup>※2</sup>が発生したため、平成30年7月6日から8日まで、給水タンク車2台により同配水池へ水を補給する作業を実施しました。なお、市内の水道施設に大きな被害はありませんでした。

※1 給水地域：鳥取市用瀬町宮原及び同町安蔵

※2 水位低下の原因：水源取水口に土砂が堆積したことにより、取水機能が低下したため。

### 2 被災地への応急給水支援及び応急復旧支援

記録的な大雨で各地の水道施設に多大なる被害が発生したことにより、日本水道協会中国四国地方支部長（広島市長）から当市に支援要請がありました。この要請を受け、当市職員を平成30年7月9日から被災地に派遣しています。

#### (1) 岡山県新見市への応急給水支援【継続中】

ア 支援内容（平成30年7月23日現在、派遣職員延べ人数30人）

・平成30年7月9日から11日まで

給水タンク車2台（2000ℓ／台）、サポートカー1台、職員6人を派遣

・平成30年7月12日から20日まで

給水タンク車2台（2000ℓ／台）、職員4人を派遣

・平成30年7月21日から

給水タンク車1台（2000ℓ／台）、職員2人を派遣

イ その他

水道施設水没による断水が長期化する見込みのため、継続して支援を行う予定です。

#### (2) 広島県尾道市への応急復旧支援

ア 支援期間

平成30年7月16日から18日まで（職員派遣期間：7月15日から19日まで）

イ 支援内容

職員4人（公用車2台）を派遣し、水道管内の濁水排水のためバルブ操作による放水作業を行うなど、断水の早期解消に向けた復旧支援を行いました。

## 「平成30年7月豪雨」の災害派遣について

記録的な大雨で西日本を中心に各地の水道施設に多大な被害が発生していることから、被災された方々を支援するため、日本水道協会中国四国地方支部長(広島市長)の要請により、水道局は職員の災害派遣を行っています。

### ●応急給水派遣(7月9～11日)

- ・派遣先:岡山県新見市
- ・支援内容:被災者への応急給水、配水池への水の補給
- ・職員6人、給水車(2,000リットル)2台、サポートカー1台

### ●応急給水派遣(7月12日～)

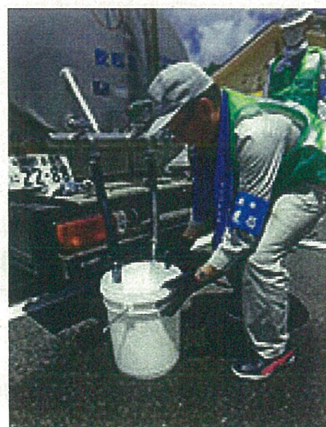
- ・派遣先:岡山県新見市
- ・支援内容:被災者への応急給水
- ・職員4人、給水車(2,000リットル)2台



応急給水支援隊出発式(9日)



車両3台が岡山県新見市に向け出発(9日)



新見市での支援活動(10日)



**●応急復旧支援(7月16～18日)**

- ・派遣先: 広島県尾道市
- ・支援内容: 断水の早期解消に向けた水道管内の濁水放水作業
- ・職員4人、公用車2台



16日から活動を行うため尾道市に向け出発(15日)



尾道市の支援に集まった車両(16日)



尾道市での放水作業(16日)

問い合わせ先: 水道局総務課総務係

電話番号: 0857-53-7912(直通)  
0857-53-7811(代表)

◀ 前のページへ戻る

▲ ページの最上部へ

水道局トップページへ

企画・運営／鳥取市水道局

〒680-1132 鳥取県鳥取市国安210-3 TEL:0857-53-7811 FAX:0857-53-7802

Copyright (C) 2008 Tottori City Water Works Bureau All Rights Reserved.

## 平成 30 年 7 月豪雨に伴う江山浄水場の水質状況について

### 1 千代川の状況

7 月 5 日（木）から降り始めた雨により千代川流域では、平均累加雨量 410mm、智頭観測所では 483mm を記録しました（7 月 13 日付け国土交通省記者発表資料）。水位は徐々に上昇し、7 日（土）の深夜には千代川水管橋水位計で 5.96m まで上昇しました。

### 2 原水濁度の状況

叶 1 号系、叶 2 号系、向国安系の各原水濁度は、河川水位の上昇とともに上がり、叶 1 号系濁度は最大で 11 度を超えました。

また、その他の原水濁度についても 5 を超えており、5 日（木）から 9 日（月）にわたり、水質基準値（2 度以下）を大きく超過した状態が続きました。

### 3 浄水濁度の状況

原水濁度の上昇に対しては、膜ろ過処理により、浄水濁度 0.00 度で送水することができました。

### 資 料

- ・取水導水施設平面図
- ・千代川水位と原水濁度（グラフ）



# 鳥取市水道局 取水導水施設 平面図



## 向国安水源地

取水量  
 施設能力 : 43,000m<sup>3</sup>/日  
 水利権水量 : 0.556m<sup>3</sup>/s 48,038m<sup>3</sup>/日

取水施設  
 向国安系集水管 : 有孔ヒューム管 内径1,200mm×長さ321.2m  
 立形集水井 : 内径6.0m 突出管15.125m×20本

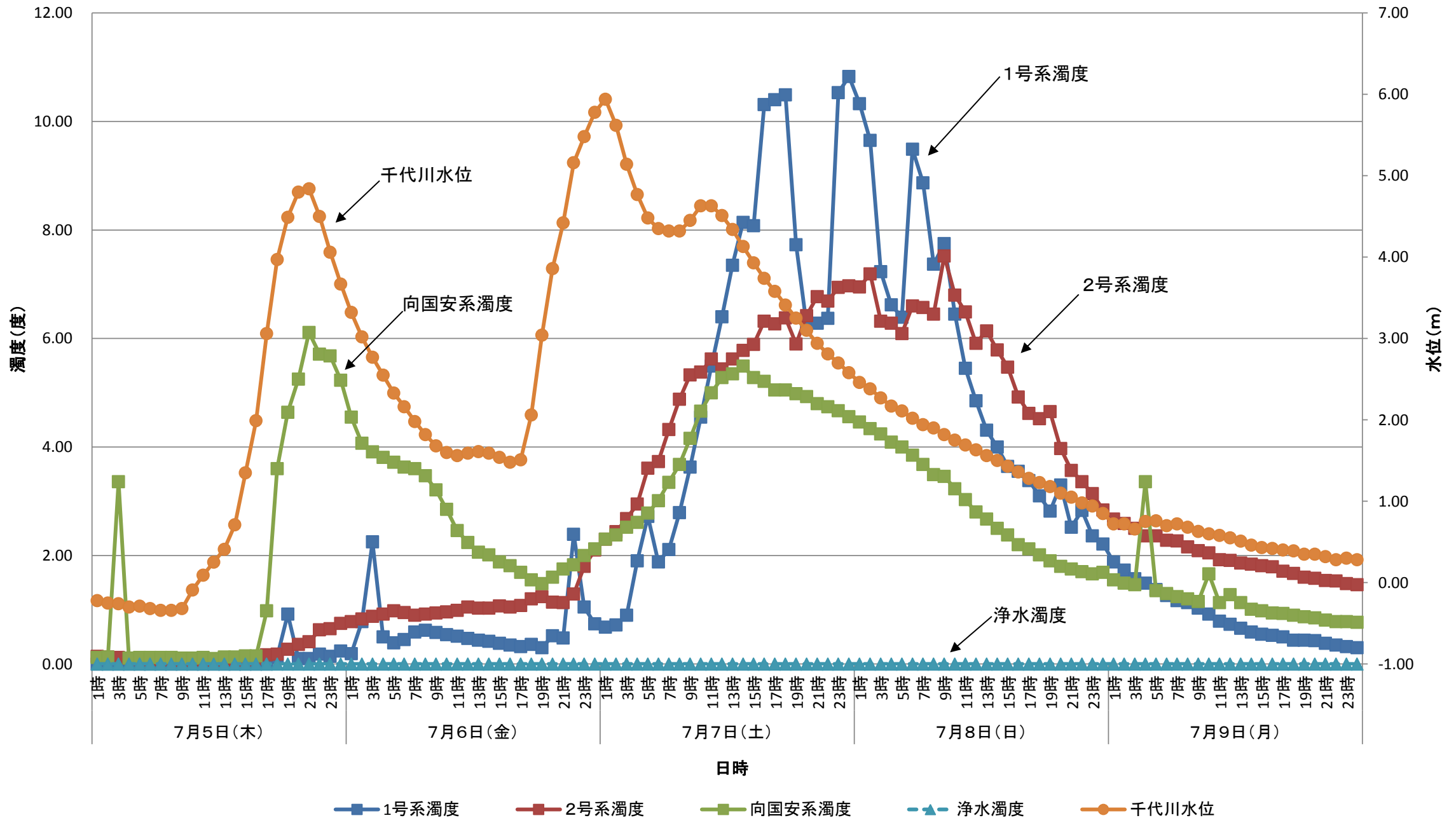
## 叶水源地

取水量  
 施設能力 : 68,000m<sup>3</sup>/日  
 (1号系 : 23,000m<sup>3</sup>/日)  
 (2号系 : 45,000m<sup>3</sup>/日)  
 水利権水量 : 0.826m<sup>3</sup>/s 71,366m<sup>3</sup>/日  
 (1号系 : 0.280m<sup>3</sup>/s 24,192m<sup>3</sup>/日)  
 (2号系 : 0.546m<sup>3</sup>/s 47,174m<sup>3</sup>/日)

取水施設  
 1号系集水管 : SUSスクリーン管 内径1,000mm×長さ233m  
 2号系集水管 : SUSスクリーン管 内径1,000mm×長さ299m



# 千代川水位と原水濁度(平成30年7月豪雨)



千代川水位(最大) H=5.96m(7/7 0:46) ※千代川水管橋水位。H=0.00mは、標高+4.842m(計画河床高)、左岸堤防高+13.78m、8K800。  
 原水濁度 1号系(最大) 11.08(7/7 16:40) 2号系(最大) 7.52(7/8 9:01) 向国安系(最大) 6.11(7/5 20:49) ※水質基準:2度以下  
 浄水濁度 0.00  
 取水量調整 1号系 7/7 13:00~7/10 14:00、2号系 7/5 17:00~7/7 18:00、向国安系 7/5 20:28~ 揚水ポンプ運転